

第 17 回 電気の街 / 大阪・日本橋を楽しみましょう！



こんにちは！新人編集員のアキラです。今年もまだまだ現時点では外出には配慮・対策が必要ですが、今回のテーマは大阪・日本橋あたりを散策して楽しみたいというお話です。電気街のメッカと言えば、東京 / 秋葉原と、名古屋 / 大須と、大阪 / 日本橋の3か所でしょうか！

秋葉原は日曜日の13時から中央大通りの約600mが歩行者天国となります（中止の日もあるので注意）ので、狙い目の日だと思います。私のお気に入りの1つは秋月電子です。名古屋の大須地区は電気街だけでなく大型観光スポットですね。グルメもいっぱいです。大須にある有名とんかつ店「名古屋名物みそかつ矢場とん」はおすすめです。

大阪は東京に比べるとコンパクトにまとまった感がある街並みですが、太閤さん（豊臣秀吉）が作った街ですからね、面白いところがギュギュっと詰まっているのですよ。関西が地元ではない方に向けて（でもやっぱり関西の方にも）、せっかくお越しいただくならばと、楽しめる街散策ルートをいくつか紹介します。

というわけで今回の主題は大阪・日本橋なのですが、大阪といいますとなんといってもユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）は全国区的に有名な観光スポットですね。繁華街でいいますと、大阪駅 / 梅田界限（大阪人は“北”といいます）が1番です。特にグランフロント大阪ビル周辺とかは商用も含めて情報発信基地の1つになっていますよ。2番手は、心斎橋 / 難波界限（大阪人は“南”といいます）で、この地区にある「グリコの看板」は観光地紹介で大変よく目にしますが道頓堀川に掛かる戎橋の南側にあります。また、ここ道頓堀界限は食い倒れと言われる大阪食文化のメッカの代表の1つですね。

3番手は、阿倍野 / 天王寺界限（ここは“阿倍野”とか“天王寺”といわれますね）で、日本一高い「あべのハルカス」はJR天王寺駅 / 近鉄大阪阿部野橋駅に直結しています。私は東京タワー、東京スカイツリーと、勿論、あべのハルカスも制覇しています。そうそう横浜ランドマークタワーものぼりましたね、賢い奴と煙は高いところへ上がるってね。Hi もう一つ、阿倍野の有名な所は陰陽師の安倍晴明の誕生の地であるということでしょうか。安倍晴明生誕の地と言われる安倍晴明神社は寛弘2年（1005年）に創建されたと伝えられており、大阪市阿倍野区元町の住宅街のど真ん中にありますね。

さて我が日本橋（大阪の通人からは“ポンバシ”ともよばれています）ですが、アキラ MAP1 をご覧ください。ポンバシは繁華街2番手の“南”と、3番手の“阿倍野 / 天王寺”の間に位置しています。そうそう！今回はスニーカーとか歩きやすい靴は必須ですよ。

アキラMAP1 “ポンバシ”とその周辺を散策しましょ!



それではまずメインコースのアマチュア無線家の皆さんが行きたいと思われます①～⑥のハムショップや、④～⑤のパーツショップなどを、私アキラが自分の足を使って最新の状況をパチッとした写真でご紹介しましょ。

日本橋のハムショップについて、(MAP1 と連携しています)



①デジハムサポート



②日本橋ハム



③中野無線(株)



④(株)ウエダ無線



⑤日栄無線日本橋店



⑥大阪無線(株)

主要ハムショップは、地図でわかるように日本橋エリアのあちこちにあります。方角を間違えないようにして、お店見つけてください。店はそれぞれの特徴があり、中古の無線機を扱っているお店もあります。大阪なのでそれぞれうまく価格交渉してください。全国的にみて日本橋は無

線機の販売店数が多いエリアなので、足を使ってショッピングを楽しんでください。大阪では、価格を下げてほしい時には、“もうちょっと勉強してくれませんか”と言うのですよ！勇気をだしてトライしてみてくださいね。

さてそれでは、ショップの1つにおじゃましてみましょう。なんば駅から近いオタロード・エリアにある“デジハムサポート”に行ってきましたよ。

デジハムサポート訪問

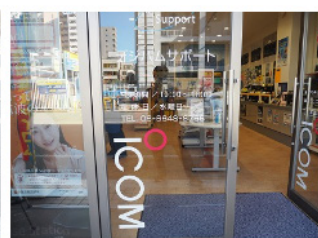
本日は午前自宅より出発。自転車を持込袋に詰めて電車移動、南海電車なんば駅で降りて、自転車をセットアップしてルン



おや、何か店の前に自転車か、



第13回で登場のルノーカーボン8号ですね さあ、お店に入りましよ!



ルンとデジハムサポートを1番に訪問しました。日本橋に来るのは少し久しぶりです。しかしながらデジハムがあります人気のオタロード・エリアも、コロナ禍の影響で今日の人出は少ないみたいですね。

「こんにちはー」と、いつもの店員のお兄さん(ちょっと年配、いやいやベテラン)に挨拶します。「儲かってますかー」、「いやー、さっぱりやわー」とやりとり。大阪は景気がそこそこに良ければ「ぼちぼちでんない」と



入り口に入って右側にずらっと無線機が並んでいる



フラグシップ受信機を含む、受信機のコーナー



唯一、無比のIC-7851が実働展示してある

返事が来ますが、コロナ禍の影響は景気にも怖い強敵ですね。

デジハムはアイコム機主体のお店ですが、その特色は実働展示機が多くて、アンテナも繋いであるので、実機の操作 / 感触のチェックが出来るのが良いと思います。IC-7851 では FT8 をモニターしていました。D-STAR のコーナーではラズパイで dmonitor が稼働中です。ここに来れば D-STAR が楽しく味えますねえ。



IC-7610/7300/9700/705他も、実働展示中



D-STAR機展示ではdmonitorも稼働中



アイコム機補修部品有り

デジハムの店員は何名かおられますが、皆さんハムのベテラン・OM 揃いですから質問があれば聞いてみたら、



アイコム・オプション類の在庫が豊富



各種アンテナ類も充実の品揃え



デジハムはホームページも完備、通販OK

色々教えてくれるみたいですよ。

今日は IC-705 のオプションのデスクトップ・スタンド MBF-705 を買いました。「勉強してやー」ととりあえず言いますと「値段の張るもんやないからねー、こりゃきついわー」と大阪弁でのやりとり。色々立ち話をして、じゃまたねーと挨拶。またおいでやーと言ってもらって、いよいよ本日の日本橋ツアー (あちこち訪問 / 写真撮りも) 開始です。

自作派のためのお店、(MAP1 と連携しています)

主要なお店は下記の 4 店 + 1 店舗ですが、本当にいつ行っても楽しいお店ですね。品揃えはそれぞれで特徴があり

りますし、同じような部品でも若干価格が異なる場合もあります。無銭家の私たちはお店を何周か回って、目的のパーツをゲットしましょう。



④(株)千石電商



⑧デジット *下記注有



③マルツ



⑥共立シリコンハウス



⑨(株)ナニワネジ



となりの2号店(商業館)

⑨の (株) ナニワネジで紹介しました“ネジやさん”は、自作に欠かせない色々なネジ類を小売りもしてくれるちょっとユニークなお店なので、特に紹介させていただきます。紹介しきれていないジャンク屋さんや、日本橋四丁目交差点の西側の 5 階百貨店といわれる地域にはコアなお店もあるので、自分の足で覗いてくださいね。
注: デジットは 1 月末より閉店 (移転) セールを開催中で、後日に移転先などを発表予定。

日本橋エリアで宿泊のお勧めは一、(MAP1 と連携しています)

日本橋界隈もどんどん変化して、昔に比べたら歩き回ってお腹が空いたときに行きたい食べ物屋さんも豊富になってきたし、このエリアにも全国展開 / お馴染みのホテルも出来ました。1泊とかで来られたら、より楽しいステイが出来るかも知れませんね。



大阪には勿論たくさんのホテルがありますが、日本橋エリアに全国展開のお馴染み(安心?)のホテルが2つあります。

観光や出張で来られた時の選択肢の1つに如何ですか

大阪 / 日本橋を2倍(3倍かな)楽しむルート

せっかく大阪に来たんなら
ほにやらら
楽しんでいき!

さて、日本橋のメイン・エリアをこれまでに紹介してきましたが、せっかく大阪に来られたならば、という事で某“バナナマン”さんのTV番組のパクリみたいですが、がっちりと大阪を楽しんでいただきたいという“おもてなし”のルート紹介をしましょう。

さあ、ここからはアキラ MAP2 で、エリアを広げての日本橋探訪ルート紹介ですよ。



大阪 / 日本橋を楽しむルート1 大阪メトロ / 御堂筋線「心斎橋駅」から行きましょう。

心斎橋筋を難波方面に南下して歩くのを“しんぶら”といいますが、このあたりには大小の有名店が多くあって、大阪らしい雰囲気が味わえます。ぶらぶらと人の流れにそって、気になるお店を覗いたり、食べ歩きもいいかもしれませんね。ずーっと歩いていきますと道頓堀・戎橋の前にきます。ここは内外の観光客の皆さんが“グリコの看板前”で記念写真を撮る超有名スポットです。海外でもかなり有名かな？



戎橋の有名なグリコの看板



赤い灯青い灯(夜)〜の道頓堀川



大阪万博2025のモニュメントがある



カニも、おいで、おいでと愛想する

＊道頓堀は安井道頓という人が1600年代に、私財を使って作った人工の川です。

さあ、グリコのポーズで記念写真を撮り終えたら、戎橋界隈の東西は大阪の食い倒れスポットの代表の街並みです。すぐ近くにあのカニの看板(カニの足が動いているでしょ)もありますね。小腹がすいていたら好みのお店に入りましょう、B級グルメなども盛りだくさんですよ。戎橋を渡りましたらもう難波エリアに入っています。ビックカメラやエディオン、無印良品、お笑いの殿堂のなんばグランド花月もすぐ近くです。



戎橋筋商店街



ビックカメラ難波店(でかい)



EDIONなんば本店(こどもでかい)



マルイ百貨店



高島屋大阪店(なんば駅)

なんば花月の左側にある“たこ焼き屋”は絶品で、私もお勧めの1つですよ。



忘れたらあかん



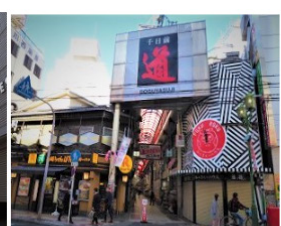
食い倒れ太郎



お笑いの殿堂



なんば花月



花月左にある絶品たこ焼き屋

道具屋筋(NMB48劇場側)

道具屋筋(日本橋側)

なんば花月の向かい側にはあの「NMB48 劇場」もありますよ。そして劇場のすぐそばが、千日前道具屋筋商店街という、こだわりの調理器具や道具を揃えたのが道具屋筋です。東京の合羽(かっぱ)橋道具筋に似ているかも知れませんが、道具屋筋のごちゃごちゃとした雰囲気は見ているだけで楽しい通りですから、歩いて見てくださいね。道具屋筋を抜けると目の前交差点は日本橋エリアです。

またこの近くに、「なんば CITY」というかなり大きな地下街が展開されています。さらに「なんばパークス」という南海ホークス(現・福岡ソフトバンクホークス)の本拠地の難波球場(大阪球場)跡地にできた都市公園型の商業施設があり、「世界で最も美しい空中庭園トップ10」に選ばれたこともあります。ここは映画館もあり、飲食やショッピングに楽しいエリアです。なんばパークスの南側には“ヤマダ電機 LABI 1 なんば”があり、家電関係の品揃えは抜群です。そしてLABIの東側も日本橋エリアに隣接しています。大阪人は、なんば界隈を“ミナミ”と愛情を込めていいいます。(タッチではありませんよ)

大阪 / 日本橋を楽しむルート2 阿倍野 / 天王寺から行きましょう。

JR か、大阪メトロ御堂筋線の天王寺駅が便利です (複数の路線が行きかっています)。まずはあべのハルカスですね。近鉄百貨店本店 / レストラン街 / あべのハルカス美術館 / オフィス / 大阪マリオット都ホテルなどが入る複合ビルで、最上階にはハルカス 300 という展望台 (有料) があり、お買い物と食事に便利です。でもねリーズナブルに楽しめる展望台もありますよ。16 階の美術館 (有料) 前に、無料の展望スペースがあり景色のいいパノマビューですよ。また 17 階はオフィス棟の入り口ですが、室内展望室になっていて雨の日でも無料で景色が楽しめます。懷に余裕があればハルカス 300 展望台にどうぞ、食事 (軽食系かな) とかハルカスのおみやげもんグッズ色々、あべのベア (おみやげのくまさん) とかもあります。ここは現在日本一の高さを誇るビルを満喫できるでしょう。さらに、あべのハルカス周辺には、あべのキューズタウンとか、天王寺ミオ (天王寺ステーションビルのなか) など、まだまだ多くのスポットがあります。



JR天王寺駅界限 てんしばから見る“あべのハルカス” 冬場には(取材時)スケートリンクもある リンク名は“てんスケ” てんしば南側に天王寺動物園入り口

さてあべのハルカスを楽しんだら、天王寺公園方面から徒歩で日本橋に向かいましょう。天王寺ステーションビル / JR 天王寺駅の西方向に“てんしば”という新名所があります。レストランやショップがあり芝生広場は天気が良ければ最高ですよ。少し歩くと天王寺動物園があります。時間に余裕があれば動物を見て回るのも楽しいです。また大坂夏の陣で真田幸村が陣を構えた茶臼山史跡もすぐそばで、徒歩散策エリアです。



天王寺美術館

天王寺動物園正門

串カツ屋

ビリケンさんもマスク着用

通天閣

西向きに進み、天王寺美術館の前の道を下っていきますと“通天閣”のある新世界エリアで、ソース 2 度漬け禁止の串カツ屋さんとか、老舗のお店とかも多いです。ここら辺りは、かつて大阪一の歓楽街でした (1903 年に、ここで万国博覧会 / 第 5 回内国勸業博覧会の開催があり、その後には、パリとニューヨークという欧米を代表する二大都市の風景を模倣しながら文化的地区を作る試みが行われたり、ニューヨーク・コニーアイランドのルナパークに似た遊園地「ルナパーク」が開かれました。エッフェル塔を模して「通天閣 (初代 / 2 次大戦時に解体)」も作られたりしましたが、衰退期を経て近年には若い人も楽しめる街として復権してきました。そのような 100 年来の近代歴史の足跡が残っています)。らしい！

通天閣 (1956 年完成 / 2 代目) に上ってみるのも良いでしょう。通天閣周辺や通天閣の中にも幸福の神様“ビリケンさん”がおられますよ。そして通天閣から徒歩 5 分くらいで日本橋エリアの南側に到着します。

大阪 / 日本橋を楽しむルート3 超グルメ・黒門市場から行くルート

黒門市場はコロナ禍の前は外人観光客の方がとっとも多く訪れた場所で、食べ歩き / 観光スポットです。コロナが落ち着けば外人観光客の方が多い市場に戻るでしょうね。こちらの場所は、地図 MAP1 の方が分かりやすいです。地図の上方にある日本橋 1 丁目の交差点の南側にカタカナの「キ」の字のように展開している市場です。大阪メトロの日本橋駅 (堺筋線 / 千日前線) が最寄り駅で、グルメの人は必見エリアですので、食べ歩き、飲食、お買い物を堪能してください。



日本橋1丁目交差点南の市場入り口 約600mの長さの市場です 色々な旨いもの食べ歩きOK 市場の南端口

黒門市場で食べ歩きとかしながら胃袋を満たして、徒歩でもう少し南下すれば、そこは日本橋エリアですよ。ねっ、やっぱりスニーカーを履いていて正解やったでしょ！

●あとがき

もう 10 年位前ですが「プリンセストヨトミ」という題名の映画がありました。綾瀬はるか / 中井貴一 / 堤真一とかの俳優が出演して、真田家の末裔が「大阪国の総理大臣」として、豊臣の子孫プリンセスの“茶子”を取り巻く内容で、ちょっとおもしろかったです。大阪もよく見てみれば、大坂冬の陣 / 夏の陣の足跡 / 史跡なども残っていて、歴史探訪にも楽しい街ですね。

本日は、アキラ所有のルノーカーボン号という自転車で、大阪のあちこち (もうくたくたですが) を回りました。締めくくりに天王寺駅前から上町線というチンチン電車が出ているのですが、その路線に沿って3つめの駅「東天下茶屋駅」界限まで行きました。そして陰陽師の安倍晴明 (あべのせいめい) の生誕地といわれる“安倍晴明神社”を訪ねてみました。ここは熊野街道 (熊野三山＝熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社への参詣への街道) 沿いにありまして、野村萬斎が演じた晴明になったつもりでタイムスリップしてみました。



チンチン電車の走る街(あべのハルカス前) 道標 “熊野かいどう” 安倍晴明神社(生誕地) その隣にある阿倍王子神社

大阪の魅力はいっぺんには紹介できませんが、皆さん、遠くの方も、近くの方も是非、大阪をいっぱい楽しんで下さいね。ではまた次回に。